

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		16-	11
事業名	特色ある学校づくり事業経費（中学校費）	会計	款	項	目
		一般	10	3	2
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	学校教育課		
施策	5-1 幼児教育・学校教育の充実	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	各中学校の生徒	目的（対象がどのような状態になっているか）	・地域や子どもたちの状況に応じた学校独自の教育を受けることができる。
事業内容	〔特色ある学校づくり事業〕学校裁量の予算措置をすることによって、学校独自の計画に基づいた主体的かつ特色ある教育活動を推進する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			658		610		798		
財源内訳	直接事業費A		526		478		600		
	うち一般財源		526		478		600		
人件費（千円）B			132		132		198		
内訳	一般職員（人・千円）		0.02	132	0.02	132	0.03	198	
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	各校に、しっかりと事業計画を立てたうえで予算要求を行うよう指導する。	③取組の課題	年度途中で各校から事業計画の変更に伴う支出変更をしたいとの申し出がある。
②R5年度に実施した取り組み	R2まで補助金だったが、補助事業の見直しによりR3年度から事業化され、各校の事業計画に基づき予算編成を行った。	④今後の改善計画	各校に、しっかりと事業計画を立てたうえで予算要求を行うよう指導する。